



# 未来のメダリストを探せ！

## 2 地域とJOC・JISSの連携で進める ジュニア発掘・育成プロジェクト

## 1 福岡県タレント発掘事業

—連携がPathwayをつくる—

タレント発掘プロジェクトリーダー  
和久貴洋 (スポーツ情報研究部)

アテネでの日本の快進撃が続いていた8月18日、中国の日報「新京報」は「日本のスポーツ台頭の原因」と題する論評記事を掲載している。「視野が開かれ、活力に満ちた優秀な若手」が起用されたことが、日本の躍進の基本的な要因と分析する一方で、日本の実力が全体的にどの程度向上したかを判断するには、なお数年を要する、と慎重な見方を示した。「スター選手のメダル獲得効果は一時的。組織的な努力と各部門の協力こそ重要」と課題を強調した。(北京8月18日時事)

高い国際競技力を維持するために、素質ある有望な競技者を発掘し、組織的・計画的に育成することは不可欠である。タレント発掘・育成プログラムとは、国際競技力向上の長期的戦略であるとともに、我が国及び地域のスポーツ振興の面からも戦略的事業である。

スポーツ振興基本計画には、この課題に関して、JISSは、競技団体の競技者育成プログラムの内容を考慮した上で、競技者の発掘手法に関する調査研究を行うこと、地方公共団体等と連携し、優れた素質を有する競技者に関する情報の収集及び提供を行うことが示されている。

タレント発掘・育成プログラムは、我が国の国際競技力向上の取り組みとして重要であるとともに、JISSと地域が連携する点においても非常に重要な役割を担っている。

タレント発掘・育成プログラムの実現に向けて、我が国の多くのスポーツ関係者が、その重

要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

第1の壁は、地域のジュニア(Grass roots)からトップまで(貫し)育成する道筋(Pathway)をどのようにするかという課題である。地域では国体を頂点とした事業展開はしやすいが、その先の道筋を作りにくい。一方で、中央の関係団体ではGrass rootsをカバーすることが困難であった。しかし、これは、地域の関係機関、JOC、中央競技団体、及びJISSが、お互いに連携・協働することにより解決することである。

第2は、育成プログラムの一貫性である。ジュニアからトップまで一貫した理念に基づいて、それぞれの段階で適切なプログラムを提供して育成するというトータルなプログラムが欠如していた。しかし、いまや、スポーツ振興基本計画に基づき、中央競技団体等を中心として、一貫した競技者育成プログラムの作成が進められている。

第3は、一部の人材を見つけて出し、特別なプログラムを与え、ことへのネガティブなイメージである。スポーツにおける「エリート教育」への抵抗感である。現在、オーストラリア、イギリス、香港、ニュージーランド、中国、アメリカなど、世界各国においてこうしたプログラムが展開されているが、Talents are anywhere. という考え方がグローバルスタンダードである。タレント発掘・育成プログラムは、可能性のあるすべての人に夢とチャンスを与えるものである。

「A3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

事実、我が国で初めてのタレント発掘・育成プログラムである福岡県タレント発掘事業は、福岡県の小学4・5年生9万5000人に夢とチャンスを与えた。X=2×7×50×10。A I S (オーストラリア)のナショナルタレント発掘コーディネーター・Gulbis氏が示した世界のスポーツで成功するための方程式である。世界で活躍するトップ競技者は10年という時間をかけて育てていくものであるという。いまから9年後の2014年、11年後の2016年のオリンピックで活躍するであろう選手は、いま小学生である。10年後の国際舞台での戦い、そして10年後のスポーツ振興のための戦いの現場が、今ここにあり。タレント発掘・育成プログラム実現への現在のチャレンジは、10年後に向けた戦いである。

タレント発掘・育成プログラム立案における留意事項

- ・つねに道徳的な行動をとること
- ・侵襲的なテスト方法を避けること
- ・チャンスを与えること
- ・非現実的な期待を与えない
- ・納得するために必要な情報を与えること
- ・育成段階では、総合的にアプローチすること

(Morag Croser / Talent Search Coordinator, Western Australian Institute of Sport, 2004)

「A3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

平成12年9月に文部省(当時)が打ち出したスポーツ振興基本計画の中で、優れた素質を有する競技者を発掘し、一貫指導システムにより育成することは国際競技力向上の総合的な向上方策の重要な柱の一つとして位置づけられている。一貫指導システムに関してはJOCが中心となり、各競技団体が平成17年度を目処にそれを完成することとなっており、徐々にその成果は出始めている。しかし、このシステムで育成されるタレントの発掘についてはいくつかの競技団体での取り組みが始まりつつあるものの、国内全体で見ると具体的な動きは十分とはいえないような状況である。

そんななか、平成16年度から始まった福岡県のタレント発掘事業は我が国のタレント発掘の一つの方向性を示すものとして非常に注目を浴びている。今回は実際にこの事業を立ち上げたひとりであるアクション福岡健康科学課長である田中真太郎氏にこれまでの活動を振り返って、事業を立ち上げるに至った経緯やここまで事業を進めることができた鍵について語ってもらった。

Q なぜタレント発掘事業を立ち上げることにしたのですか？  
A 3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

最近、福岡県をモデルに全国の各地でタレント発掘事業を立ち上げようという動きが活発になってきました。このような全国の方に事業成功の秘訣をアドバイス頂けますか？  
A 事業実施のために、行わないべきではないことを避けて行わないこと。そうすれば、スポーツ振興を行う上で抱えるさまざまな課題の解決につながると思います。

Q 最近、福岡県をモデルに全国の各地でタレント発掘事業を立ち上げようという動きが活発になってきました。このような全国の方に事業成功の秘訣をアドバイス頂けますか？  
A 事業実施のために、行わないべきではないことを避けて行わないこと。そうすれば、スポーツ振興を行う上で抱えるさまざまな課題の解決につながると思います。



「A3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

「A3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

「A3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。

【クローズアップ】  
**JISS心理グループ**

心理グループメンバー | 講習会 | メンタルトレーニングガイド | カウンセリングルーム

「A3つの理由があります。一つめは県内のすべての子供たちに挑戦するチャンスと伸びる可能性を与えることができるということです。二つめは競技者を組織的・計画的に育成することが可能となる、一貫指導システムを構築することは、県の競技力の恒久的な維持・向上につながると思います。また、福岡県出身の競技者が活躍することは県民のスポーツへの関心を高めることにつながります。このことは生涯スポーツの振興へも寄与できると考えました。そして最後は、このタレント発掘事業をきっかけに、県内の体育・スポーツ関係者(団体)等のスポーツ振興に関する意識を革新し、連携・協力体制を強化するとともにそれら団体の育成・支援を図ることができると考えました。」

Q このタレント発掘事業を実現できた鍵はなんだと思いますか？  
A これには2つの理由を考えるとできます。一つめは県が「スポーツ振興基本計画」を、また、県体協が「振興プラン」を策定することによって実現したことです。ビジョンがなく、闇雲にタレント発掘事業を実施しようとしたら、県内の関係機関や関係者を説得することができなかつたでしょう。二つめは策定された基本計画を絵に描いた餅に終わらせず、具現化しようとする「人」が熱意を持って取り組んだことです。

Q JISSやJOCとの連携が必要と考えた理由は何か？  
A 必要性を認識し、さまざまな努力を行ってきたが、大きな壁に阻まれてきた。